



明照保育園  
連絡はこちらへ  
TEL...0182-32-7388  
HP・FB随時更新中  
2023年11月1日発行

「ツキノワグマ出没警報 発令中！」

季節はすっかり秋となり、冬の足音も聞こえてきそうでピクピクしています。この前までは猛暑だったのに…。

今月の巻頭文を書くにあたり、テーマを何にしようかと悩みました。インフルエンザの早期流行…、ハロウィンの由来なんかもいいな…、でも自分の中で今一番関心(危険を感じている)のある熊(以下、クマと表記)の問題にすることにしました。

連日、秋田県内でクマの出没や被害が報道されています。県内のクマの人身被害は全国で最も多く、過去最多の50件58人(10/26現在)で、令和4年度は6件6人です。横手市では幸い人身被害は発生していませんが21件の出没情報があり、異常な状態に感じます。秋田県では「ツキノワグマ出没警報」を発令し、「いつでも・どこでも・誰でもクマに遭遇するリスクがある」と警戒を呼び掛けている。なぜこんなに人間の生活圏へのクマの出没が多くなっているのでしょうか?調べてみると、大きく3つの要因が考えられるようでした。

- 1.エサ不足：猛暑でドングリやサルナシ、ヤマブドウといった、エサとなる果実が不作になっている。
- 2.繁殖数の増加：個体数が年々増えている。
- 3.生活圏の拡大：市街地の近くに定着し繁殖するようになったクマも確認されている。

個体数が増えている上に山でのエサ不足、人里には果樹などのクマのエサになるものが豊富にあって高齢化により放棄された農地など身を潜めやすい場所も多くあります。市街地のすぐ近くに定着し繁殖するようになったクマも確認されていて、クマの生息域が人の住む場所のそばまで広がってきていることが背景にあるようです。

私の自宅は山林に面した川の近くにあるのですが、ドアを開けてクマがいたらどうしようと考えてしまいます。果樹園を営んでいる方や山林近くにお住いの方は、それ以上に危険を感じていらっしゃるかと思います。明照保育園は、山林からも遠いので心配はないと思っていましたが、この文章を書くために調べてみると、必ずしも安心ではないということがわかりました。では、自分の身を守るためにはどうすればいいのでしょうか?

【クマを人の生活圏に近づかせない取り組みが大切】

- 好んで食べる柿や栗などを放っておかずに収穫する。
- 生ゴミやペットのエサを屋外に出しておかない。
- やぶを刈るなどして見通しをよくすることでクマが身を潜める場所をなくす。
- 住宅街に迷い込んだクマがパニックになって建物に入り込んでしまうこともあるので住宅や物置の戸締まりをしっかりとしておくことも大切。

【もしもクマと遭遇してしまったら】

※秋田県HP(右のQRコード読み取り)もご参照ください。



- 逃げるものを追う習性があるため、背中を向けて走って逃げようとしてはいけない。まずはクマの様子を冷静に観察して向かってこないようであればゆっくりと後ずさりして、近くに住宅や車があれば逃げ込む。
- 万が一襲われそうになった場合は、クマ撃退スプレー(強力なトウガラシスプレー)が有効。撃退スプレーが無ければ、致命傷を防ぐため、顔や首、腹などを守る防御姿勢(例:下イラスト)をとる。
- クマは基本的に人を食べるつもりはなく、攻撃能力を失わせて逃げるために襲ってきていると考えられる。そのため、通常は執ように攻撃し続けてくることはないので、冷静に命を守る行動をとる。



クマ撃退スプレーは価格や種類はまちまちですが、ホームセンターでも購入できるようです。住んでいる環境や、子どもを連れているときに防御姿勢をとることが難しいことを思えば、購入を考えてみるのもいいかもしれません。

とは言え、秋田県HPでも発信しているように、「クマ撃退スプレーや防御姿勢は最終手段です!クマと遭遇しないことが一番の安全策。クマと出会わない行動によって、クマとの事故を防ぎましょう。」が、一番大切なことだと思います。また、クマの駆除については賛否あり、行政や猟友会に対し苦情が相次いでいるそうです。

【園長が知人の現役猟友会員に聞いた生の声】

- 20メートル以内で発見したときは、すぐに動かず、背中を向けずに徐々に後ずさりをして安全な建物に避難。向かってきたときは、上の防御姿勢。
- 駆除した後の対処は猟友会に一任されるので、穴を掘って埋めるか、得意な会員が解体したりする。
- 基本的には熊鍋にして食すが、調理法は料理人のセンスによる。
- 熊の飼養でお酒を供え拝んだりもしている。
- 昔は捨てる場所がないと言われるほど貴重な獲物だったが、今年は厄介者になってしまった。自然環境の変化が影響しているのかも…。

猟友会の方もしたくて駆除をしているわけではなく、人命のため仕方なく駆除し、その後は「食べる・埋葬する」などして飼養しているようです。そういった実情も苦情を寄せた方には理解していただきたいですね。

そもそも県知事の言う通り「人命が第一」だと思います。明照保育園でも情報を収集し、必要に応じて対策を講じていきたいと思っています。

大雪→コロナ→猛暑→クマと、なかなか気の休まらないここ数年ですが、クマの冬眠まではもう少しだと思います。それまでは、皆さんもくれぐれもお気を付けください。

(副園長 畠山 尚宏)

今月の歌 3歳未満児組…大きな栗の木の下で・ふくろうさん・山のおんがく家など  
3歳以上児組…山のおんがく家・真っ赤な秋・トントントン(シリーズ)など

今月の目標



0歳児 (ひよこ組)	心地よい音楽や手遊びに触れ、模倣したり、体を揺らしたりして楽しむ	3歳児 (もも組)	心地よい音楽やリズムに合わせて、表現遊びの楽しさを友達と共有する
1歳児 (りす組)	リズム表現遊びの中で、身体を動かすことや言葉のやり取りを楽しむ	4歳児 (ひまわり組)	音楽やリズムに合わせて、友達とイメージを共有しながら、のびのびと表現を楽しむ
2歳児 (うさぎ組)	リズム表現遊びの中で、歌ったり、踊ったりを友達と一緒に楽しむ	5歳児 (さくら組)	友達と共通の目的をもち、音楽やリズムに合わせての表現遊びに取り組み、存分に楽しむ

今月の行事

2日(木)	詩吟勉強会(さくら組)	11:00~11:30
9日(木)	昔語り(3歳以上児組)	11:00~11:30
10日(金)	避難訓練 強度の地震	10:00~10:30
13日(月)	幼保施設指導監査 (施設監査・法人監査・栄養士)	13:00~17:00
15日(水)	交通安全指導 危険な場所、遊び方を知り安全を意識する	9:15~9:30
16日(木)	ひよこ組	ふれあい発表会 10:00~10:50
17日(金)	りす組	
18日(土)	うさぎ組	
22日(水)	誕生会	10:00~10:40
	職員ミーティング	13:00~14:00
24日(金)	身体測定	
30日(木)	もも組	9:30~11:00
12/1(金)	ひまわり組	ふれあい発表会 9:30~11:00
2日(土)	さくら組	

11月の職員の研修等

2日(木)	教頭・主任等研修会Ⅱ 13:00~16:30	(オンライン)
7日(火)	学校体験 8:00~16:00	(横手南小学校)
8日(水)	すすくネットワーク総合研修会 13:30~16:30	
10日(金)	新採研Ⅵ 13:15~16:15	(湯上市)
14日(火)	給食担当者研修会 14:30~17:00	(浅舞公民館)

元気な子に なぁ〜れ!!



明照保育園×金沢保育園×横手マリア園 合同発表会

10/21(土)、横手市民会館の広いステージで、マーチングと歌をたくさんの方々の前で披露しました!また他の保育園のお友達の発表や横手城南高校 YOSAKOI 同好会さんの素敵な演奏、そして特別ゲストのご当地ヒーロー“超輝神(ちょうきしん)シャニンガー”がやってきて大好きな先生たちを守ってくれるなど、楽しさ盛りだくさんのひと時でした!

就学を意識してきたこの時期の子どもたちは、様々なことに興味関心を示し、“やってみよう!”精神で挑戦しています。達成感やチーム力を感じた思い出の行事になりました。ぜひホームページもご覧ください。

りす組(1歳児) 2歳になります! ちゃん ちゃん

うさぎ組(2歳児) 3歳になります! ちゃん ちゃん

もも組(3歳児) 4歳になります! さん さん さん

ひまわり組(4歳児) 5歳になります! さん さん

さくら組(5歳児) 6歳になります! さん さん さん さん

おたんじょうび おめでとう!



左右の写真は、マーチングの演奏・演技です

達成感の笑顔が いっぱい の 記念撮影!!

元気に 園歌を 披露!